

(別紙様式1)

# インフルエンザ様疾患集団発生状況調査票

令和 年 月 日

報告担当者所属・氏名

TEL

次のとおり報告します。

1 集団発生学校等名 (所在市町村名)		( 市・町・村 )							
2 ①集団発生年月日		令和 年 月 日 ( )							
②処置変更年月日		令和 年 月 日 ( )							
3 学校等の処置	処置内容 (該当項目を○で囲む) 処置期間・対象等説明	①休校 (学校早退を含む)							
		②学年閉鎖 (学年早退を含む)							
		③学級閉鎖 (学級早退を含む)							
		④処置なし							
4 集団発生時のり患状況	区分	全校(施設)人	※処置を行った学年、クラス等の状況						
			学年組	学年組	学年組	学年組	学年組	学年組	処置合計
			①在籍者数						
			②欠席者数						
			③り患出席者数						
④り患者数計(②+③)									
5 主要症状	①発熱 ( °C ~ °C) ②頭痛 ③せき ④たん ⑤のど発赤 ⑥咽頭痛 ⑦鼻汁 ⑧吐気 ⑨悪寒 ⑩倦怠感 ⑪腹痛 ⑫下痢 ⑬筋肉痛 ⑭関節痛 ⑮腰痛 ⑯その他 ( )								
6 その他									

(記入上の注意)

- 「2 ①集団発生年月日」には、インフルエンザ様疾患集団発生報告要領1の(1)の年月日を記入する。また、「2 ②処置変更年月日」には、同要領1の(2)及び(3)の年月日を記入する。
- 「3 学校等の処置」では、学校早退は「①休校」の欄に、学年早退は「②学年閉鎖」の欄に、学級早退は「③学級閉鎖」の欄に、その旨記入する。ただし、1学年1学級の場合は「②学年閉鎖」の欄に記入する。  
また、学級閉鎖等の処置を行わないが、インフルエンザ様疾患集団発生報告要領1の(4)に該当する場合は「④処置なし」を○で囲むこと。
- 「4 集団発生時のり患状況」の②、③には、インフルエンザ様疾患以外の原因による欠席者、インフルエンザ様疾患以外の疾病のり患は含まない。「③り患出席者数」欄には早退者を含む。  
また、※印欄には、学年閉鎖の場合は処置学年の閉鎖される直前の状況を、学級閉鎖の場合は処置クラスの閉鎖される直前の状況を記入する。
- 「5 主要症状」は、該当する症状を○で囲むこと。なお、発熱、その他の場合は( )に症状等を記入する。

※ インフルエンザ様疾患となる症状とは、「38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか1つ以上)」を呈した場合。